

PET検査 ご依頼の先生方へ

(地域医療用)

大阪急性期・総合医療センター 画像診断科

1. 保険適用について(検診の場合は確認不要です。)

保険診療としてPET検査を受けていただくためには、以下の条件を満たす必要があります。

入院の場合、DPCでは包括部分に含まれてしまうため、**依頼は原則外来のみとさせていただきます。**

悪性腫瘍

※早期胃癌を除く

他の検査、画像診断により病期診断、転移・再発の診断が確定できない患者

(病理診断により悪性腫瘍の確定診断が得られなかった場合については、
臨床上高い蓋然性をもって悪性腫瘍と診断されていれば保険適用となります)

※ 「てんかん」および「虚血性心疾患」の診断は、当院では対応していません。

※ 同一月内にガリウムシンチグラフィが行われている場合は、保険適用となりません。

2. 患者に関する注意事項

・次に挙げる項目のいずれかに該当する場合は、原則検査をお受けできません。

- ◆ 検査6時間前からの絶食および糖尿病内服薬・インスリンのコントロールができない
- ◆ 検査前の空腹時血糖値を200mg/dl以下にコントロールできない
- ◆ 移動はストレッチャーである または 車椅子で介助が必要である
- ◆ オムツや採尿バックを使用しており、ご自分で交換や廃液ができない
- ◆ 注射後約1時間、待機室で静かに過ごすことができない
- ◆ 撮影中(約30分間)静止ができない
- ◆ 妊娠中である または 妊娠の可能性がある

- ・患者さんに検査の目的、概要、費用(保険で3割負担の方で3万円程度、検診で99,000円)、検査前絶食・運動制限などの必要事項を説明のうえ、別紙「確認書 兼 同意書 (PET検査用)」にて同意を取得してください。
- ・検査6時間前からの食事、糖分含有の点滴は中止してください。(水・お茶のみ飲用可)
- ・糖尿病を合併している患者さんの場合、検査6時間前からの絶食および、検査当日の朝より糖尿病内服薬・インスリンの中止を確実に行ってください。当日インスリンを使用した場合は、検査薬剤が筋肉に集積するため、検査ができなくなることがあります。
- ・検査前日、当日の下剤の服用はできるだけ避けてください。下剤の刺激により大腸の生理的集積が増強する可能性があり、診断が困難となる場合があります。
- ・ペースメーカーを植え込みされている場合は、別紙「確認書 兼 同意書 (PET検査用)」にて事前にお知らせのうえ、患者さんには検査当日にペースメーカー手帳を持参してもらうようお願いください。
なお、ペースメーカーの種類によってはCT撮影が制限される場合があります。
- ・他の方の無用な被ばく防止のため、同日に外来の診察や透析、他検査を申し込まないでください。
- ・授乳中の方は、スタッフにご相談ください。
- ・**予約変更またはキャンセルをされる場合は、検査前日正午(平日)までに必ずご連絡ください。連絡なくキャンセルされた場合は、無駄になった検査薬の費用(約5万円)を患者さんにご負担していただきます。**
- ・**検査結果の写しや画像データ(フィルム・CD-Rなど)を、検査当日にお持ちいただけるよう、患者さんにお渡しください。**

大阪急性期・総合医療センター TEL: 平日9時~17時 06-6692-0111 (予約専用ダイヤル)
RI (核医学)・PET受付 その他の時間帯 06-6692-1201 (代表)